

科目名	コーチングインターンシップD							年度	2026
英語科目名	Coaching internship D							学期	通年
学科・学年	スポーツ健康学科 バスケットボールコース 1年次	必／選	選※	時間数	120	単位数	4	種別※	実習
担当教員	鈴木憲幸	教員の実務経験		有□	実務経験の職種		SBL2所属クラブ、大学学連所属チームなどのコーチ		
【科目の目的】 育成年代に必要なとされる指導法、各年代にあったコミュニケーションスキル、デモンストレーションスキル、プレゼンテーションスキル、外傷応急処置、タイムマネジメントなどを理解、習得する。									
【科目の概要】 ミニバス、中学、高校、アカデミーなどでコーチのインターンシップ活動を行います。									
【到達目標】 A. 受入先担当者の意向に沿った指導法振る舞い、サポートに注意を払い行える B. 育成年代の指導法を学び、吸収、獲得できる C. 年代にあったコミュニケーションを行い、スキル向上ができる D. デモンストレーションやプレゼンテーションを適切な時に行える									
【授業の注意点】 遅刻・欠席の場合は実習担当責任者へ電話連絡すること。実習にふさわしい身なり・服装、個人用具を準備し現地入りする。授業時数の4分の3以上出席しない者は評価することができない。									
評価基準＝ループリック									
ループリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	受入先担当者の意向に沿った指導法振る舞い、サポートに注意を払い行える		受入先担当者の意向に沿った指導法振る舞い、サポートを行える		受入先担当者の意向に沿った指導法振る舞い、サポートを行えない				
到達目標 B	育成年代の指導法を学び、吸収、獲得できる		育成年代の指導法を学べる		育成年代の指導法を学べず、獲得できない				
到達目標 C	年代にあったコミュニケーションを行い、スキル向上ができる		年代にあったコミュニケーションを行える		年代にあったコミュニケーションを行えない				
到達目標 D	デモンストレーションやプレゼンテーションを適切な時に行える		デモンストレーションやプレゼンテーションを行える		デモンストレーションやプレゼンテーションが行えない				
到達目標 E									
【教科書】 なし									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 積極的な実習参加度、参加態度によって評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		コーチングインターンシップD			年度	2026	
英語表記		Coaching internship D			学期	通年	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	コーチングインターンシップ1	外部現場実習にて育成年代の指導法、コミュニケーションスキル、プレゼンテーションスキルなどを習得する。	1	現場実習前	現地担当者指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える	2	
			2	現場実習中	現地担当者主導の上、準備、練習補助などを適切に行える		
			3	現場実習後	現地担当者主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。		
2	コーチングインターンシップ2		1	現場実習前	現地担当者指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える		
			2	現場実習中	現地担当者主導の上、準備、練習補助などを適切に行える		
			3	現場実習後	現地担当者主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。		
3	コーチングインターンシップ3		1	現場実習前	現地担当者指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える		
			2	現場実習中	現地担当者主導の上、準備、練習補助などを適切に行える		
			3	現場実習後	現地担当者主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。		
4	コーチングインターンシップ4		1	現場実習前	現地担当者指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える		
			2	現場実習中	現地担当者主導の上、準備、練習補助などを適切に行える		
			3	現場実習後	現地担当者主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。		
5	コーチングインターンシップ5		1	現場実習前	現地担当者指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える		
			2	現場実習中	現地担当者主導の上、準備、練習補助などを適切に行える		
			3	現場実習後	現地担当者主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。		
6	コーチングインターンシップ6	1	現場実習前	現地担当者指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える			
		2	現場実習中	現地担当者主導の上、準備、練習補助などを適切に行える			
		3	現場実習後	現地担当者主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。			
7	コーチングインターンシップ7	1	現場実習前	現地担当者指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える			
		2	現場実習中	現地担当者主導の上、準備、練習補助などを適切に行える			
		3	現場実習後	現地担当者主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。			
8	コーチングインターンシップ8	1	現場実習前	現地担当者指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える			
		2	現場実習中	現地担当者主導の上、準備、練習補助などを適切に行える			
		3	現場実習後	現地担当者主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。			
9	コーチングインターンシップ9	1	現場実習前	現地担当者指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える			
		2	現場実習中	現地担当者主導の上、準備、練習補助などを適切に行える			
		3	現場実習後	現地担当者主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。			
10	コーチングインターンシップ10	1	現場実習前	現地担当者指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える			
		2	現場実習中	現地担当者主導の上、準備、練習補助などを適切に行える			
		3	現場実習後	現地担当者主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。			
11	コーチングインターンシップ11	1	現場実習前	現地担当者指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える			
		2	現場実習中	現地担当者主導の上、準備、練習補助などを適切に行える			
		3	現場実習後	現地担当者主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。			
12	コーチングインターンシップ12	1	現場実習前	現地担当者指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える			
		2	現場実習中	現地担当者主導の上、準備、練習補助などを適切に行える			
		3	現場実習後	現地担当者主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。			
13	コーチングインターンシップ13	1	現場実習前	現地担当者指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える			
		2	現場実習中	現地担当者主導の上、準備、練習補助などを適切に行える			
		3	現場実習後	現地担当者主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。			
14	コーチングインターンシップ14	1	現場実習前	現地担当者指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える			
		2	現場実習中	現地担当者主導の上、準備、練習補助などを適切に行える			
		3	現場実習後	現地担当者主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。			
15	コーチングインターンシップ15	1	現場実習前	現地担当者指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える			
		2	現場実習中	現地担当者主導の上、準備、練習補助などを適切に行える			
		3	現場実習後	現地担当者主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。			

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等